

神岡極稀現象研究拠点 2026 年度第 1 期研究会公募

神岡極稀現象研究拠点
拠点長 井上 邦雄

神岡極稀現象研究拠点 (KERNEL) では、極稀現象研究の国際的な展開・発展につながる研究活動支援の一環として、研究会開催をサポートしております。この度、下記要項で 2026 年度第 1 期開催分を公募いたします。皆様からの多数のご応募を歓迎いたします。

神岡極稀現象研究拠点研究会応募要項

1. 公募目的

(ア) 神岡極稀現象研究拠点 (KERNEL) は、極低放射能環境および極低放射能技術を駆使し、未解明の物理法則による極めて稀な現象を探索する研究を推進します。本公募では、この極稀現象研究の国際的な展開および発展につながる研究活動支援の一環として、研究会の開催をサポートします。

2. 実施期間

(ア) 2026 年度第 1 期 (8 月～9 月) の企画を公募いたします。
(イ) 希望があれば、2026 年度第 2 期 (10 月～12 月) 以降に開催予定の研究会も受け付けます。

3. 申請方法

(ア) 以下の Google フォームより受付いたします。

① <https://forms.gle/Mw48bjMToHqbCeJ68>

(イ) Google フォームには下記の注意に従って入力してください。

- ① 申請者氏名 (所属・電話番号・e-mail アドレス)
- ② 研究会タイトル
 - 研究会の趣旨が分かるタイトルとしてください。
- ③ 研究会概要 (400 字程度)
 - 研究会テーマおよび研究会開催によって期待される展開について記載してください。
- ④ 世話人メンバー
 - 研究会責任者氏名 (所属)、他世話人氏名 (所属) について記載してください。
 - 世話人には、原則、KERNEL 教員を含めてください。
 - ①の申請者が世話人の連絡責任者となります。
- ⑤ 協力機関・団体のリスト
 - 共催・後援等がある場合は協力機関・団体のリスト (申請中・申請

予定のものも含める)を記載して下さい。

- 採択された場合は、KERNELを主催団体の一つに含めてください。

⑥ 申請予算額

- 申請中・申請予定の予算額も含めて下さい。
- 共催・後援等それぞれの機関ごとに総額を記載してください。

⑦ KERNELへの申請予算内訳と額の根拠

- 会場費等、旅費以外の研究会費用についてもサポート対象です。ただし、サポートされるのは、会計ルール上、支出可能な経費に限られます。
- 申請額は原則として上限50万円とします。
- 予算内訳項目の例：
 - (ア)旅費：費用・人数(ポスドク・学生の割合)
 - (イ)会場費：
 - (ウ)その他(茶菓等)：

⑧ 研究会のスタイル・規模

- 記載例：国際ワークショップ、国外20人、国内50人程度

⑨ 研究会開催場所

⑩ 研究会開催予定日

- 予定している研究会の開催期間を記載してください。

4. 申込締切日と審査

(ア)申込締切日：2026年6月30日

(イ)今回応募いただいた研究会企画については、原則として2026年7月に行われる予定の研究専門委員会にて学術的意義や開催時期等を考慮のうえ、採否を決定します。

(ウ)審査結果は、2026年7月中にお知らせする予定です。

(エ)採択された研究会はKERNELホームページ上にて公表します。

5. 問い合わせ先

(ア)KERNEL事務局

(イ)E-mail: kernel-info@lowbg.org

6. 成果報告

(ア)研究会開催後に報告書の提出をお願いしております。以下のGoogleフォームより提出してください。

- ① <https://forms.gle/68DQqHedgp4uHLf28>